

# 府中市居住支援セミナーにご参加いただく皆様へ

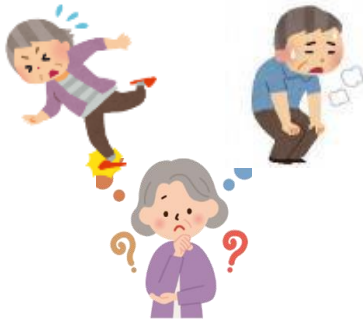
## 1. セミナーの参加者と目的について

このセミナーには、「住宅部門」と「福祉部門」に携わる「民間」と「行政」の方々にご参加いただき、それぞれの部門や立場が抱える課題や現状について話し合い、共通の認識を持っていただくために開催するものです。



## 2. それぞれ部門が抱える課題とは？

例えば、皆さんの周りにこんなことはありませんか。



### 【○福祉部門では…】

- 一人暮らしの高齢者が住んでいたアパートが解体されることになり、ケアマネジャーは「替わりの住居が見つからない」と困っています。
- 長期間入院していた精神障害者が退院することになり、相談支援員も「入居できる住まいが見つからない」と困っています。

### 【●住宅部門では…】

- 大家さんや不動産関係者は、「連帯保証人がいないため家賃が滞納するのでは」「孤独死で亡くなれると風評被害が怖い」「周囲とのトラブルが起こらないか心配」などの理由から、貸すことをためらっています。



### その結果…



- 住み慣れた地域で過ごさせてあげたいと考えていたケアマネジャーなどは、介護保険などの施設へ頼らざるを得ず、施設入所の手続きをしています。

- 大家さんは、人口が減少する中で借り手が少なくなり、空き物件や空き家が増えて困っています。



## 3. 課題を解決するために

こうした課題を解決するためには、どうすればいいのでしょうか。

まずは「住宅部門」と「福祉部門」が、お互いの抱える課題を共有することが必要ではないかと考えています。このセミナーは、その第一歩として同じテーブルを囲んで議論していただきたいと思います。



とはいえ、府中市行政も全くノウハウを持ち合わせていません。

そこで、国土交通省中国地方整備局や厚生労働省中国四国厚生局のご支援をいただき、先進自治体である福岡県大牟田市の牧嶋前建築住宅課長や一般財団法人高齢者住宅財団の落合部長のお力を借りて、セミナーを開催します。



ぜひ、皆さんの悩みを聞かせていただき、知恵を貸していただければと思います。



#### 【第1部 事例紹介者】

地方独立行政法人 大牟田市立病院  
地域医療連携室次長 兼総務課参事  
(前大牟田市建築住宅課長) 牧嶋 誠吾氏

##### 【経歴】

平成04年／民間企業を経て、大牟田市役所に入庁  
平成18年／大牟田市保健福祉部長寿社会推進課  
平成22年／大牟田市地域包括支援センター  
平成23年／大牟田市都市整備部建築住宅課 (課長)  
平成29年／大牟田市立病院地域医療連携室



#### 【第2部 ファシリテーター】

一般財団法人 高齢者住宅財団  
企画部長 落合 明美氏 (社会福祉士)

##### 【経歴】

平成05年／民間企業等を経て、高齢者住宅財団に入団  
平成30年／日本社会事業大学専門職大学院  
福祉マネジメント研究科修了

※高齢者の住まいと福祉の分野の橋渡しをミッションに、機関誌・セミナーを通じた情報発信や厚生労働省、国土交通省等の高齢者居住関連施策の調査研究事業に携わっている。

